

照 会 先	法人格 特定非営利活動法人
	地域ケア政策ネットワーク
	団体名 全国キャラバン・メイト連絡協議会
	担当者名 土屋
	電話番号 Tel03-3266-0551 Fax03-3266-1670 E-mail caravanmate@orange.email.ne.jp

平成 23 年 2 月 15 日  
全国キャラバン・メイト連絡協議会  
事務局長・菅原 弘子

## 平成 22 年度「認知症サポーターキャラバン 報告会」のご案内

拝啓

厳冬の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

また、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当連絡協議会では、例年通り、平成 22 年度「認知症サポーターキャラバン 報告会」を開催いたします。

全国各地の「認知症サポーターキャラバン」の展開実績をご報告するとともに、先駆的な取り組みを推進されている自治体および企業・団体を表彰、ご紹介し、このキャラバンの目標である認知症サポーター、キャラバン・メイトを核とし保健・医療・福祉が一体となって推進する「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」の実現につながる活動に役立てていただくとするものです。

つきましては、下記の通りご案内申し上げますので、貴社媒体の読者に告知をお願いしますとともに、当日は、是非取材にお越しくださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

主催：全国キャラバン・メイト連絡協議会

後援：厚生労働省

日時：平成 23 年 2 月 20 日(日) 13:00～17:30

会場：砂防会館 別館シェーンバツハ・サボー(定員約 1000 人)  
東京都千代田区平河町 2-7-5

内容：プログラム参照

参加費：無料

以上

# 平成 22 年度認知症サポーターキャラバン 報告会 プログラム

13:00 開会挨拶 全国キャラバン・メイト連絡協議会推進委員会 委員長 若杉史夫  
来賓挨拶 厚生労働省

13:10 認知症サポーター100万人達成後の動き  
全国キャラバン・メイト連絡協議会

## 【表彰】と実践報告

13:25 ①「認知症サポーターキャラバン」を活用した認知症施策の実践  
静岡県富士宮市

13:45 ②小学生から高齢者まで住民主役による「認知症サポーター」の活動  
秋田県羽後町

14:05 ③企業内サポーター、メイトが地域での認知症早期発見貢献を目指す  
住友生命保険相互会社

## 【報告】〈生活支援アンケート〉活用実践例

14:25 介護予防事業による改善度を測るツールとして早期発見・予防を図る  
栃木県真岡市

〈生活支援アンケート〉導入でデイサービスの認知症ケアが変わるまで  
JA はが野 福祉センター

14:55 10分 休憩

## 【リレートークとシンポジウム】 認知症のために必要な医療とは何か ～認知症の医療に入院はどれだけ必要か

15:05 社会福祉法人ロザリオの聖母会 海上寮療養所副院長 上野 秀樹  
敦賀温泉病院院長 玉井 顯  
社会医療法人杏嶺会 いまいせ心療センター 認知症センターいまいせ  
センター長 水野 裕

シンポジウム コーディネーター 大熊 由紀子 (国際医療福祉大学大学院教授)

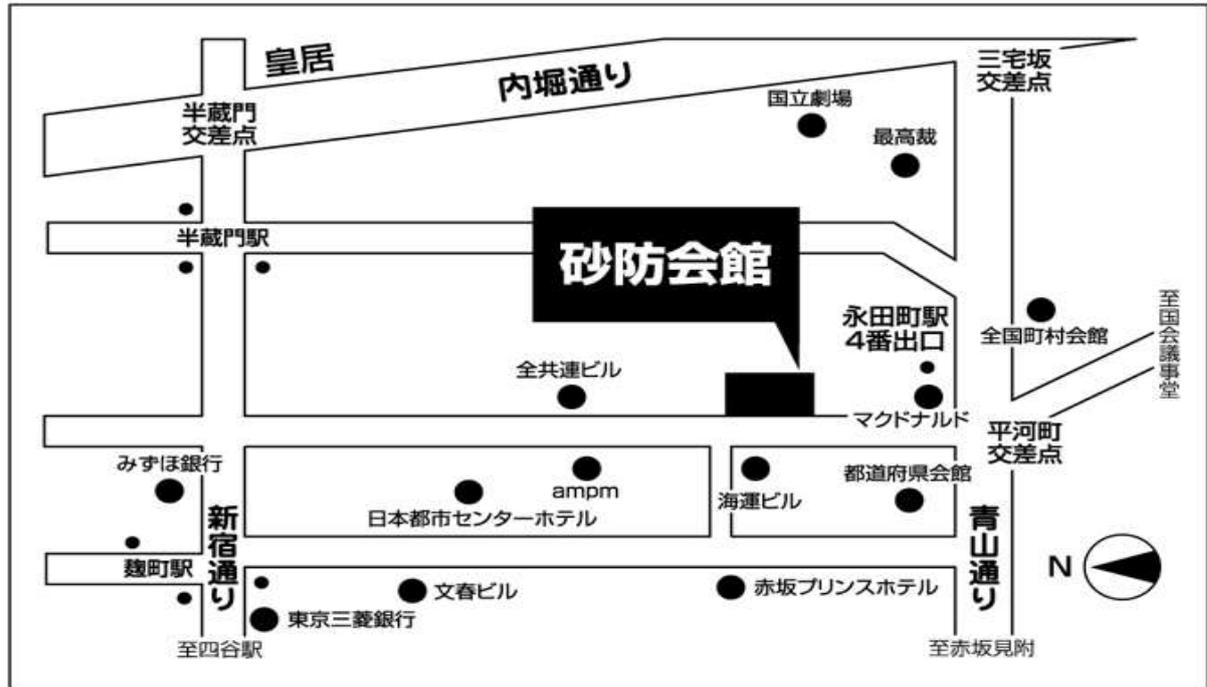
17:30 閉会 あいさつ

## 【会場地図】

### ■砂防会館

■所在地 東京都千代田区平河町2-7-5  
TEL: (03)3261-8386 (代表)

■交通 有楽町線・半蔵門線・南北線「地下鉄永田町駅」4番出口、徒歩1分



※上記会場へのお問い合わせは、会場へのアクセス方法のみとさせていただきますようお願いいたします。

〈参加申込書〉 FAX (03-3266-1670)でお申込ください

貴社名 \_\_\_\_\_ 所属 \_\_\_\_\_

ご氏名 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_

